

# SMART LINE(スマートライン)取扱説明書

## はじめに

当製品をお使いになる前に、本書をよくお読みの上ご使用ください。  
当製品は改良のため予告なく装置の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

## お客様へ

取り付け工事は、必ず電気工事店に依頼してください。  
一般の方の工事は、法律で禁じられております。

## 工事店様へ

工事終了後、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

## 安全上のご注意

## 必ずお読みください



## 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

○電線を接続する場合、ゆるみ、抜けの無いように確実に接続してください。

○本製品の定格電圧でご使用ください。過電圧を加えると加熱し、火災・感電の恐れがございます。

○分解、改造をしないでください。火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。

○電線、あるいは絶縁処理部に刃物等による傷をつけないようにしてください。傷が付いた状態で使用されますと、絶縁破壊により漏電、感電、火災等の原因となります。

○振動や衝撃のある場所で使用する場合は、金属疲労やネジの緩みによる落下を防止する対策を施して下さい。落下による怪我の原因となります。

○火のそばや直射日光の強いところなどの高温の場所、また、温度の高くなるものが真下にある場所で使用、放置しないでください。火災や機器の変形、故障、発熱、破裂、発火、性能や寿命の低下の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどの原因となることがあります。

○濡らさないでください。又濡れた手で本製品を操作しないでください。発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。

○本製品は以下の環境ではご使用しないでください。この器具は防雨、防湿型ではありません。

1. 周囲温度が20度±15度を越える場所、浴室など湿気の多い場所、結露する場所。
2. 粉塵が多い場所、振動が激しい場所、水中、機械、家具内。
3. 可燃性ガス、腐食性ガス等の発生する場所。（炭鉱内、海岸地域、温泉区、重工業地区等）
4. 屋外、水のかかる場所、サウナ、浴室。

○強い衝撃を与えたり、落下させたり、投げつけたりしないでください。機器の故障、火災の原因となります。

○ご使用中に、異臭、発熱、変色、変形などの異常が発生した場合は、ただちにお使いになるのをやめ、本製品への電源供給をお止めください。火災、感電、故障の原因となります。

○本製品に他の荷重をかけないでください。感電・火災の原因になります。

○本製品を布や紙等の可燃物で覆わないでください。また、燃えやすいものを近づけたり、異物を差し込んだりしないでください。

○本製品は説明書に従い、確実に取り付けてください。また、落下する恐れのある場所には取り付けしないでください。取り付けに不備があると落下、感電、火災の原因となります。

○本製品の交換やお手入れの際には、電源を切ってしばらくたってから行ってください。消灯直後には本体、本体周辺にふれると、やけどの原因になることがあります。

○お手入れの際は電源を切って行ってください。

○端子をショートさせないでください。機器の故障やけがの原因となります。



## 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生可能性があることを示します。

○本製品の取り付け状態および点灯状態に異常がないことを確認の上ご使用ください。感電・火災の原因になります。

○本製品の取扱いは丁寧にしてください。破損・感電・火災の原因になります。

○本製品を強く曲げたり、ねじらないでください。破損により、ケガの原因になります。

○シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけないでください。変色や割れ、落下、火災の原因になります。

○照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。点検せずに長期間使い続けると、火災・感電・落下などにいたる場合があります。

○調光器と組み合わせて使用しないでください。調光機能が付いたスイッチなどと組み合わせて使用すると、火災の原因となることがあります。

○LEDを直接、見ないでください。目に傷害を起こすことがあります。

○本製品は接地工事が必要です。必ずD種（第三種）接地工事を「電気設備技能基準」に準じて施工してください。接地工事をしないと感電の原因となることがあります。

○明るく安全にご使用いただくために半年に1回の保守・点検を行ってください。本製品の汚れは、乾いた布等で拭き取ってください。水洗いをしますと破損・感電・火災の原因になります。

## ご使用上のご注意

- 電源電圧の許容変動範囲は、本製品入力電圧の $\pm 5\%$ 変動範囲でご使用ください。電源電圧が高すぎますと、本製品の寿命が短くなります。また、低すぎますと、ランプの不点灯等の不良を招きます。ランプの性能を活かすために、入力電圧でご使用ください。
- 非常用照明器具及び誘導等には使用しないでください。
- ご使用中に異常が生じた場合は、ご使用を止め、電源を切って、お買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。
- LED素子には、光色、明るさにバラツキがあるため、光色、明るさが異なることがあります。
- 廃棄の際は、所轄の地方自治体の定めた方法に基づき、適正に処理してください。廃棄の際にはけがをしないように手袋等をご使用してください。

NACPLAZA

## 取り付け説明書

対象品番：SMLA101、SMLA201、SMLA400、SMLB400、SL2A101、SL2A201、SL2B400

### 付属部品

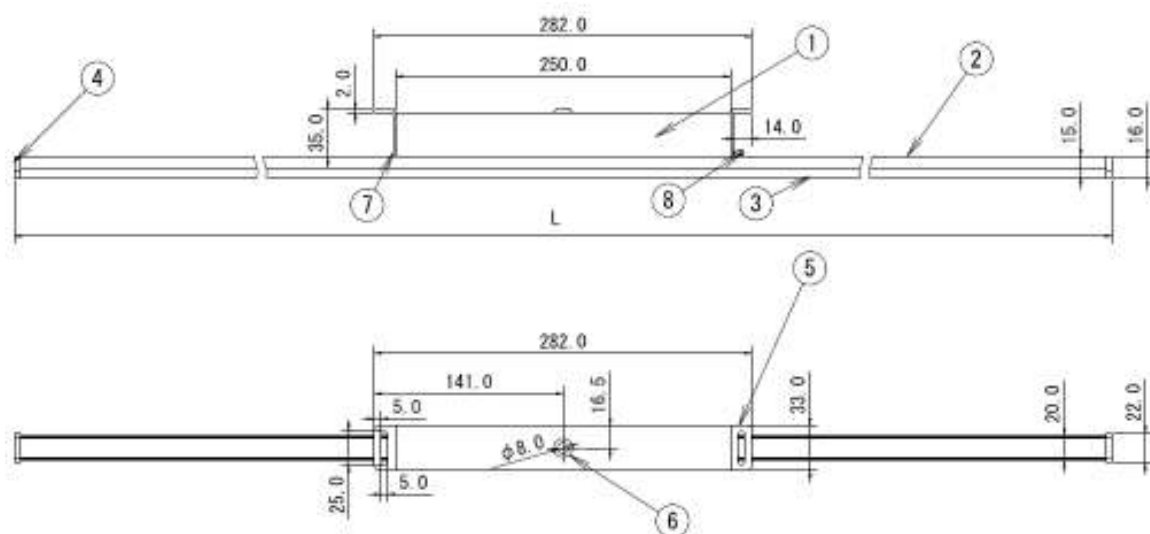
○施工する前に必ず付属をご確認ください。

- 電源カバー取り付け用ピン（6本）      □ 木ねじ（4本）      □ 取り付けようアンカー（4個）

### 施工前のご確認事項

- 周辺機器の確認を行ってください。
  - ・入力電流や消費電力が変わりますので、ブレーカ容量などをご確認下さい。
  - ・直管LED器具は、従来のラピッド式照明器具より高周波の漏洩電流が大きくなります。このため、旧タイプの漏電ブレーカではトリップする場合がありますので、高周波対応型漏電ブレーカをご使用下さい。
- 配線についてのご注意
  - ・消灯させたり、お手入れの際に電源をOFFにするために、壁スイッチを設けることをおすすめいたします。
  - ・スイッチを接地側に取り付けた場合、消灯後もランプが薄暗く点灯する場合がありますので、必ず非接地側（電圧側）にお取り付けください。（接地側の無い電源では両切りスイッチをおすすめします。）

### 各部の名前



①電源ケース ②ヒートシンク ③スリットカバー ④キャップ

⑤取り付け金具 ⑥保護リング ⑦取り付けピン ⑧取り付けU字ピン

## スマートラインの取り付け方法（作業は電源を切って行ってください。）

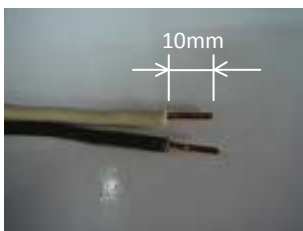
①



スマートライン本体の側面にある仮固定テープを外します。

**※テープを剥がす際に、本体や電源ベース部の落下にご注意下さい。**

②



電源ケーブル（Φ1.6mm）のむき線は約10mmの幅にします。

③



電源ケーブルを電源ベース部の穴に写真の方向から差し込みます。

④



写真のようにラジペンなどを使って電源ケーブルの先を曲げます。

⑤



電源ケーブルの先を端子台にさし込みます。この時、奥まで確実に差し込んでください。（オレンジ色の突起はケーブルを抜くときに使います。）



**注意**



**必ず守る事**

**電源ケーブルは奥まで確実に差し込んでください**

差し込みが不完全な場合、火災、漏電、感電の原因となる場合があります。

⑥



電源ベースを取り付けるためのビス穴（5～5.5mm）をあけます。

次ページへ続きます。

⑦



付属の取り付け用アンカーを確実に穴に差し込みます。奥まで確実に差し込んでください。奥まで差し込まない状態だと落下の危険性があります。



**アンカーの差し込みは確実に行ってください。**  
不完全な場合落下して怪我の原因となる場合があります。

⑧



付属のビスにワッシャーを入れて電源ベースを取り付けてください。4本のビスを奥まで確実に取り付けてください。ビスの本数が少なかったり、奥までねじ込んでいないと落下の危険性があります。

※複数商品を直線的に設置する際は、電源ベース部のセンターラインで合わせずに、ランプ設置後にランプの先端を合わせて設置するようにして下さい。



**取り付けは確実に行ってください。**  
不完全な場合落下して怪我の原因となる場合があります。

⑨



スマートライン本体から出ているコネクタを1次電圧を確認の上、指定の基板側のコネクタにガイドに沿って、確実に取り付けてください。コネクタが浮いた状態で離れていると不点灯や故障の原因になります。

#### ※ご注意

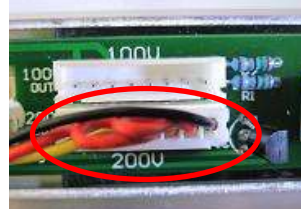
**取付けの際は基板に記載ある「100V」「200V」をご確認の上、間違えないよう取付けてください。**

※ SMLA101、及び、SMLA201は100V専用です。

※コネクタを抜く際は、必ずコネクタ本体を持って抜いてください。決してケーブルを引っ張り抜かないようにご注意ください。



交流「100V」の場合



交流「200V」の場合



**コネクタは奥まで確実に差し込んでください**  
差し込みが不完全な場合、火災、漏電、感電の原因となる場合があります。



**一次電圧を確認し、指定のコネクタに差し込んでください**  
差し込みに誤りがあり、過電圧を加えると、火災、感電の原因となる場合があります。



**ケーブルを引っ張らないでください。又、コネクタ接続で吊り下げたり、コネクタ接続部に張力を加えないでください。**  
ケーブル、コネクタ接続部の破損の原因となることがあり、火災、漏電、感電の原因となる場合があります。

次ページへ続きます。

⑩



取り付けた電源ケーブルをコネクターとは反対の方向に折り曲げてアルミケースを閉めます。



**注意**



**必ず守る事**

**ケーブルを強く折り曲げたり、ケースに挟まないでください。**  
ケーブルの破損の原因となることがあり、火災、漏電、感電の原因となる場合があります。

⑪



スマートライン本体を付属のカバー取付用ピンで取り付けます。奥まで確実に取り付けないと落下の原因になります。



**注意**



**必ず守る事**

**取り付けは確実に行ってください。**  
不完全な場合落下して怪我の原因となる場合があります。